

研究課題：ヒルシュスプルング病に対しての reduced port surgery による腹腔鏡補助下 Swenson 法の後方視的検討

1. 研究の目的

ヒルシュスプルング病に対して reduced port（少ない創）で行う腹腔鏡補助下 Swenson 法の有用性や安全性を評価することが目的です。
本研究は名古屋大学との共同研究にて行われます。

2. 研究の方法

2011年1月から2017年12月までに埼玉県立小児医療センター外科でヒルシュスプルング病の根治術が行われた患者さんのカルテを調査します。個人情報を含むデータはカルテから転記した時点で匿名化します。研究データを保管するパソコンやHDDにはパスワードロックをかけ、盗難、持ち出し、損壊を防止するための対策を講じます。紙媒体は当科の個人情報分担管理者（石丸哲也）が鍵のかかるロッカー内に保管します。

3. 研究期間

2018年5月24日の研究承認日より平成31年3月31日まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

試料：ありません

情報：性別、生年月日、病歴、病型、術式、手術記録、合併症の有無 等

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

外部への情報提供はありません。研究成果は、学会や論文等において社会一般に発表することがあります。

6. 研究組織

（本研究は名古屋大学との共同研究で行われます。）

研究責任者：

埼玉県立小児医療センター	外科	田井中貴久
名古屋大学医学部附属病院	小児外科	内田広夫

研究分担者：

埼玉県立小児医療センター	外科	川嶋寛
埼玉県立小児医療センター	外科	石丸哲也
名古屋大学医学部附属病院	小児外科	横田一樹

名古屋大学医学部附属病院	小児外科	田中裕次郎	
名古屋大学医学部附属病院	小児がん治療センター		檜頭成
名古屋大学医学部附属病院	小児外科	城田千代栄	
名古屋大学医学部附属病院	小児がん治療センター		住田亙
名古屋大学医学部附属病院	小児外科	大島一夫	
名古屋大学医学部附属病院	小児外科	千馬耕亮	

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）